



ま ち の わ だ い

町内の主なできごとと、頑張っている皆さんの姿をお伝えします！



6/9



忠類学校給食センター地場産給食

おいしさ満点! だろぶたハンバーガー

忠類産の「だろぶた」や、ゆり根を使ったメニューが忠類の学校給食に登場しました。だろぶたハンバーガーは「忠類親父会(平林英明さん、蛭原一治さん、竹ヶ原誠一さん、内瀧一市さん)」から提供されたもので、児童は口いっぱい頬張りながら「おいしい! また食べたい」と口々に話していました。



6/7



花いっぱい運動

まちを花でいっぱい

手づくりのまち推進委員会忠類事業部が、道の駅・忠類前の国道沿いや公共施設にベゴニアなど約4,000株の花苗を植栽しました。

この「花いっぱい運動」にはシニアクラブなどの団体や、忠類中2年生や飯田町長も参加し、総勢約100人の方が忠類のまちに彩りを添えました。



5/25



北海道中札内高等養護学校幕別分校

施設の清掃活動で地域貢献

中札内高等養護学校幕別分校の3年生12人が、現場実習として鉄南ふれあい交流館で清掃活動を行いました。

生徒たちは、「作業学習」の授業で学んだ清掃の技術を活かし、床掃除やトイレ掃除、窓拭きなどを丁寧に行い、真剣に清掃に取り組んでいました。

清掃活動を行った平林涼太郎さんは「大変なこともあるが、清掃を終えたあとは達成感があって気持ちいい」と話していました。

5/19



忠類小学校農園づくり

大きく育ちますように

忠類小学校で学校農園づくりが行われ、ゆり根やカボチャ、ミニトマトなどさまざまな種類の作物を植え付けました。

児童はJ A忠類青年部の指導を受けながら熱心に作業を進め、秋の穂りを楽しみにやさしく苗に土をかぶせて、たっぷり水を与えました



6/19



北海道知事杯第30回記念国際パークゴルフ大会

PG国際大会のゲストは…

パークゴルフ国際大会(日本パークゴルフ協会主催)が今年も発祥の地「つつじコース」と「サーモンコース」で開催されました。

海外からは、韓国をはじめ、アメリカやアフリカ諸国など23ヵ国から約80人が参加し、パークゴルフで汗を流しました。今年は、自国アメリカでパークゴルフの普及に取り組んでいる元プロレスラーのザ・デストロイヤーさんもゲストとして来日し、覆面姿で大会を見学しました。

6/13



幕別高等学校ボランティア局

緑の募金呼びかけ 1万3,500円

幕別高等学校ボランティア局(17人)が募金活動をして集めた緑の募金1万3,500円が町に預託されました。

ボランティア局のメンバーは、5月16日から20日にかけて校内や町内のスーパーで街頭啓発などを行い、募金を呼びかけました。

局長の内山隼也さんは、「皆さんが快く募金をしてくれて、目標の1万円を大きく超えることができ、感動した。まちの環境保全と緑化に役立てて欲しい」と話しました。

5/27



帯広信用金庫札内支店

図書館に本100冊を寄附

帯広信用金庫札内支店(森岡孝仁支店長)から帯広信用金庫創業100周年記念事業の一環として、本100冊(15万円分)が図書館に寄附されました。

森岡支店長は「地域の皆さまのおかげで、信用金庫は100周年を迎えることができた。幅広い年代の方に読んでいただけた本を寄附させていただいた。これからも地域のお役に立ちたい」と話していました。

5/26



J A忠類青年部「動物ふれあい広場」

動物と触れ合い笑顔

動物ふれあい広場(J A忠類青年部主催)に忠類保育所の園児が招待され、子牛やポニー、ニワトリなどたくさんの動物と触れ合いました。

大人気のモモちゃん馬車には何度も列に並んで乗車。園児はお礼に差し出したニンジンにかぶりつくモモちゃんに大喜びでした。

